

ふくおかエコ事業所応援 book

～福岡県環境家計簿 エコ事業所版～

エコライフ
地球を守る
合いこどば

水素ステーション

FCV

ZEH

(net Zero Energy House)

高断熱、高効率な設備システムで、
かつ太陽光などで創るエネルギーと
使うエネルギーが±0(ゼロ)の家

ZEB

(net Zero Energy Building)

高断熱、高効率な設備システムで、
かつ再エネなどで創るエネルギーと
使うエネルギーが±0(ゼロ)のビル

福岡県

福岡県環境県民会議／福岡県／福岡県地球温暖化防止活動推進センター(一般財団法人九州環境管理協会)

げんこつ 減CO₂見える化チェックシート



- これからの事業活動には、環境保全への取組を取り入れ地域環境や地球環境の保全に貢献する姿勢が求められます。
- この「減CO₂見える化チェックシート」は、Plan（計画を立てる）、Do（行動する）、Check（結果を確認する）、Action（全体を評価し計画を見直す）から構成されており、この4つのサイクルを継続的に実施して、さらなる環境保全活動を進めていくためのシートです。
- これから地球温暖化防止の取組を開始し、次のステップとして、ISO14001やエコアクション21のような環境マネジメントシステムの導入を考えている「エコ事業所」のみなさまは、まずはこのシートを活用して是非取組を始めて下さい。

P 計画を立てる

はじめに、CO₂（二酸化炭素）排出量等の削減について、削減目標と目標達成のための活動計画を決めましょう！

削減目標				活動計画（例：エコドライブの実施、昼休みの消灯 など）	
CO ₂ 排出量 (kg)	事業所内	前年度比	%削減	■	■
	自動車	前年度比	%削減	■	■
	事業所外(現場等)	前年度比	%削減	■	■
廃棄物排出量 (t)	<input type="checkbox"/> 事業所内 ※目標とするものの <input type="checkbox"/> に ✓印を入れてください	前年度比	%削減	■	■
総排水量 (m ³)	事業所内	前年度比	%削減	■	■

D 行動する


※まずは、☐ 枠内の記録を請求書等に基づきつけるようにしてください。

決めた削減目標と活動計画を事業所全体で取り組み、毎月のエネルギー使用量、ごみ排出量等を記入しましょう！

開始した月を記入→		月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	合 計	CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂)	CO ₂ 排出量※2 (kg)			
燃料等の使用・ エネルギー量	事業所内	電気(kWh)	前年度												×0.51				
			今年度																
		都市ガス(m ³)	前年度													×2.1			
			今年度																
		LPガス※1(m ³)	前年度													×6.5 ※1			
			今年度																
		灯油(ℓ)	前年度													×2.5			
			今年度																
		重油(ℓ)	前年度													×2.7			
			今年度																
		※1 LPガス消費量を重量(kg)で把握している場合のCO ₂ 排出係数は3.0kg-CO ₂ /kg															小計①	前年度	
																		今年度	
	自動車	ガソリン(ℓ)	前年度													×2.3			
			今年度																
軽油(ℓ)		前年度													×2.6				
		今年度																	
															小計②	前年度			
																今年度			


エネルギー量
燃料等の使用・

排出	事業所外 (現場等)	電気(kWh)	前年度															×0.51			
			今年度																		
		軽油(ℓ)	前年度																×2.6		
			今年度																		
		重油(ℓ)	前年度															×2.7			
			今年度																		
	小計③																	前年度			
																		今年度			
	※2 CO ₂ 排出量は各合計値にCO ₂ 排出係数を乗じて算出する																	合計 (①+②+③)		前年度	
																				今年度	
廃棄物 排出量	事業系一般廃棄物 (kg)	前年度																—	—		
		今年度																			
	産業廃棄物(現場等) (t)	前年度																—	—		
		今年度																			
合計																	前年度		—	—	
																	今年度				
総排水 量	上水(m ³)	前年度																—	—		
		今年度																			
	その他・地下水等(m ³)	前年度																—	—		
		今年度																			
合計																	前年度		—	—	
																	今年度				


heck
 結果を
確認する

1年間の取組結果を確認しましょう！
(D₀の の数値を使って対前年度削減率を計算してください)

CO ₂ 排出量 削減率	事業所内		%	廃棄物排出量 削減率		%	総排水量 削減率		%
	自動車		%						
	事業所外(現場等)		%						


ction
 全体を
評価し
計画を
見直す

取組結果を踏まえ、次年度のPlanを見直しましょう！

	削減目標の達成状況		活動計画の実施状況	
CO ₂ 排出量	1. 達成	2. 未達成	1. 実施できた 2. できなかった(理由:)	
廃棄物排出量	1. 達成	2. 未達成	1. 実施できた 2. できなかった(理由:)	
総排水量	1. 達成	2. 未達成	1. 実施できた 2. できなかった(理由:)	



はじめに

- 地球温暖化の原因となっている二酸化炭素(CO₂)は、個人の生活や経済活動等から排出されており、県民、事業者が協力してCO₂排出量を減らす省エネルギー・省資源に取り組むことが大切です。
- かけがえのない地球、そして未来のために、今日から、この「ふくおかエコ事業所応援book (福岡県環境家計簿・エコ事業所版)」を活用して、あなたの職場でも是非、事業活動の中で地球温暖化防止に取り組んでください。

福岡県地球温暖化対策実行計画と、事業者期待される取組

- 2015年12月に、世界共通の長期目標として、平均気温上昇を産業革命以前に比べ2℃未満に抑えることに合意した「パリ協定」が採択され、すべての国が参加する地球温暖化対策が動き始めました。
 - 県では、国内外の動向を踏まえ、2030年度の温室効果ガス排出量を2013年度比26%削減する目標などを定めた「福岡県地球温暖化対策実行計画」を2017年3月に策定しました。
 - この目標達成のため、事業者においては、床面積当たりのCO₂排出量を44%削減することが必要です。
この44%のうち、電力の排出係数の改善効果* (31%)を除いた13% (約11kg/m²・年) について、各事業所における徹底した省エネにより削減する必要があります。
- * 電気 1 kWh を発電する時に発生するCO₂排出量
- 2013年度 0.16t CO₂ (目標 44% 削減)
- 2030年度 0.09t CO₂ (電力の排出係数改善 31%、徹底した省エネ 13%)
- 床面積当たりのCO₂排出量(削減目標)
- 出典: 福岡県地球温暖化対策実行計画
- 事業所には、多くのOA機器、照明、空調機器があるため、省エネ行動の徹底や、省エネ性能の高い機器、設備を導入することで、削減目標を達成することができます。

事業所での省エネ行動によるCO₂削減量

区分	省エネ行動	削減量
1	OA機器	昼休みにはコピー機(拡張機能付デジタル普通サイズ複合機)の主電源を切る
2		約9kg/台・年
3	OA機器	昼休みにはプリンタ(普通サイズ複合機)の主電源を切る
4		約10kg/台・年
5	OA機器	昼休みにはパソコン(デスクトップ型)の主電源を切る
6		約3kg/台・年
7	照明	昼休みの消灯に努める(40W蛍光灯100本と仮定)
8		約370kg/年
9	空調機器	エアコンの冷暖房温度を適正温度に設定する(冷房26→28℃、暖房22→20℃)
10		約8kg/m ² ・年

高効率な省エネ機器・設備への買替えによるCO₂削減量

区分	省エネ行動	削減量
1	OA機器	5年前のコピー機(拡張機能付デジタル普通サイズ複合機)を最新型に買替え
2		約107kg/台・年
3	OA機器	5年前のプリンタ(普通サイズ複合機)を最新型に買替え
4		約28kg/台・年
5	OA機器	5年前のパソコン(デスクトップ型)を最新型に買替え
6		約7kg/台・年
7	照明	蛍光灯(40W)100本を直管型LED(15W)に買替え (1日8時間250日使用)
8		約1,850kg/年
9	空調機器	5年前の業務用エアコン(10kW)を最新型に買替え (1日8時間冷房85日、暖房105日使用)
10		約206kg/m ² ・年

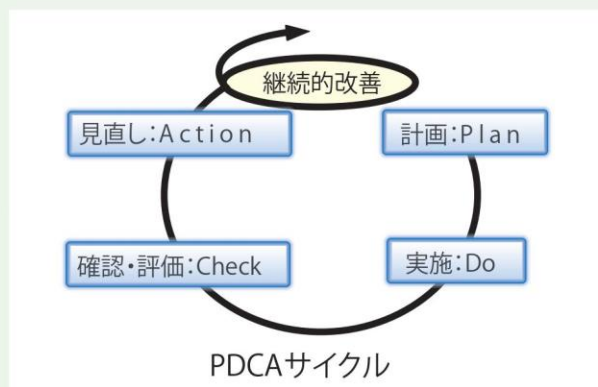


コラム

温暖化対策の魔法のツール

PDCA

- 事業活動の中でCO₂排出量を確実に削減しつつ、人財力・組織力や競争力も向上させる仕組みとして「環境経営(環境マネジメント)システム」(EMS: Environmental Management System)が注目されています。
- これは事業者がその経営において取組を実施するための方針や目標を設定(計画=P:Plan)し、これらの達成に向けて取り組み(実施=D:Do)、その取組結果を確認及び評価し(確認・評価=C:Check)、さらなる改善(見直し=A:Action)を図っている仕組みであり、このPDCAサイクルを基本として環境への取組の継続的改善を図っていくものです。
- 環境マネジメントシステムは、PDCAサイクルを基本に、事業活動に伴い発生する環境負荷(CO₂排出量、廃棄物排出量、廃水排出量等)を減らすとともに、環境に配慮した製品やサービスを提供する等環境への取組を推進する仕組みで、エコアクション21やISO14001で採用されています。





さあ始めよう！PDCAで省エネ対策！

省エネ対策の進め方(全体像)

●省エネを確実に進めていくには———

P(Plan:計画)→D(Do:実施)→C(Check:確認・評価)→A(Action:見直し)の順番を守ることです。



P(計画を作る)



①現状を知る

- 省エネを進めるための第一歩は、「現状を知る」ことです。
- エネルギー使用が経営に与えている影響をまず知りましょう。
- 電気・都市ガス・A 重油・軽油・灯油等について、いつ、どのエネルギーを、どれだけ、どのように使っているかを把握します。
- 現状を知るとは、省エネの取組を行う対象の絞り込みに役立ちます。

【用意するもの】
・決算書等の経理書類
・水道光熱費等の請求書
・組織図
・生産工程図 等



【チェック項目】

- ☐ エネルギーごとに、毎月・毎年いくら払って、どれだけの量を使っていますか。
- ☐ 1年分のエネルギーコストは、売上に対してどのくらいの割合がありますか。
- ☐ どのエネルギーに一番多くのお金を払っていますか。

コストが一番大きいエネルギーに絞り、省エネを進めればその効果も大きいです。

②削減対策・目標を考える

- 現状を知り、省エネ対象の絞り込みができれば、削減対策を考えてみましょう。
- エネルギーを効率的に使用することは、利益の創出にもつながります。
- 具体的な取組内容については、下記のチェックリストを参考に、「より効果的と思われるもの」について、どのような取組を、誰が、いつ、行うのか、点検方法も含めて決めましょう。

【削減対策チェック】

事業者のための CO₂ 削減対策 Navi : <http://co2-portal.env.go.jp/>

一般財団法人省エネルギーセンター : <http://www.eccj.or.jp/useful.html>

- 自社で取り組む削減対策が決まったら、その削減効果を想定し、いつまでに・何を・どれだけ減らすかを目標として決めましょう。
- 目標を設定することは少々難しいかもしれませんが、その場合、簡易な方法として、まずは、「前年度比何%削減」という努力目標を設定し、取り組んでみましょう。
- 継続的に毎年目標に対する実績を点検することで、目標の設定もどんどん適切になり、省エネ管理もレベルアップできます。



P(計画を作る)

あなたの事業所のCO₂削減計画を立ててみましょう！



- 環境家計簿エコ事業所版「減CO₂見える化チェックシート」(1ページ)を使って、あなたの事業所のCO₂排出量等をチェックし、事業者のためのCO₂削減対策Navi (<http://co2-portal.env.go.jp/>)等を参考に、あなたの事業所のCO₂削減計画を立ててみましょう。
- 自動車についても、まずは、組織的にエコドライブに取り組み、次は計画的にエコカー導入を検討しましょう。

オフィスのエコ

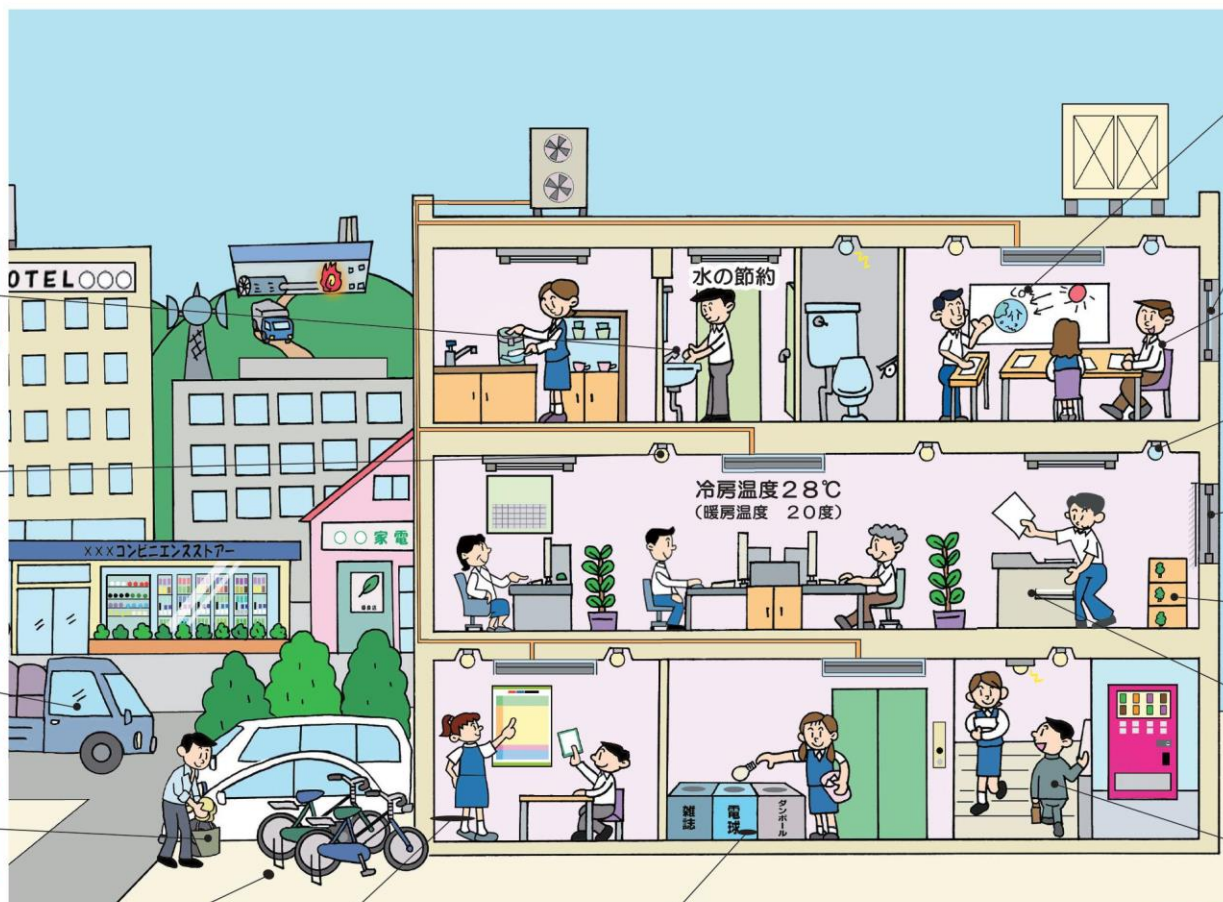
・蛇口に節水コマをつける。

・白熱灯器具や蛍光灯器具を高効率のLED照明に取り替える。

・エコドライブを心がける。
(6ページ)

・洗車はバケツで手洗いにする。

・近くに行くときは自転車を利用する。
・ノーマイカーデーを決める。



・環境家計簿エコ事業所版「減CO₂見える化チェックシート」(1ページ)をつける。

・資源ごみは分別して出す。

・地球温暖化防止に取り組むことを宣言し、体制を整える。
・勉強会を開く。

・日射調整フィルムをつける。

・夏季はノーネクタイでクールビズ。
・冬季は暖かい服装でウォームビズ。

・日中は窓側の照明を消す。

・ブラインドを閉めて冷暖房効果を高める。

・環境保全型商品を購入する。
(グリーン購入の推進)

・コピーをとるときは両面コピー。
・昼休みはコピー機、プリンター、パソコンの電源を切る。

・近くの階は階段を利用。

ステップアップ

ZEB (net Zero Energy Building) とは？

快適な室内環境を実現しながら、建物で消費する年間の一次エネルギーの収支を0(ゼロ)にすることを目指した建物のことです。

● 取組む行動に○をつけたら、代表的な行動を「減CO₂見える化チェックシート」（1ページ）の「活動計画」に記入しましょう。

自動車利用時の取組とその効果例

	エコドライブなど	燃費等削減効果	取り組む行動に○
自動車	ふんわりアクセル「eスタート」	燃費 10%改善	
	車間距離にゆとりをもって、加速・減速の少ない運転	市街地 燃費 2%改善 郊外 燃費 6%改善	
	早めのアクセルオフ	燃費 2%改善	
	ムダなアイドリングはやめよう	燃料 130cc削減	
	渋滞を避け、余裕をもって出発しよう	燃料 17%削減	
	タイヤの空気圧から始める点検・整備	市街地 燃費 2%改善 郊外 燃費 4%改善	
	不要な荷物は積まずに走行	燃費 3%改善	
	エアコンの使用は適切に	—	
	走行の妨げとなる駐車はやめよう	—	
	自分の燃費を把握しよう	—	

参考：環境省HP 「エコドライブ10のすすめ」エコドライブ普及連絡会



コラム

平成27年度福岡県地球温暖化防止活動推進センターでは県内 9 事業所でエコドライブ講習会を実施しました。
講習を受ける前と受けた後前後一ヶ月の燃費を測ったところ（自動車128台）、平均 5.3 %燃費が改善しました。
また、事故発生率が下がったとの報告もありました。





D (実施する)

③実施体制を作ろう

- 目標を達成するために、削減対策項目について「誰が責任者・担当者」で、「何をしなければならないか」を決めましょう。

区分	目標	削減対策項目	責任者	担当者
電気	前年比 15%削減	未使用エリアの消灯	〇〇部長	Aさん
		空調温度の管理 「暖房は 20℃」「冷房は 28℃」		Bさん
		残業を避け、照明・空調利用の削減		Cさん
		空調機本体、室外機、熱交換器の清掃		Dさん
		看板照明時間の短縮：タイマー変更 (18:00~24:00) → (18:00~21:00)		Eさん
都市ガス	前年比 10%削減	ボイラーの燃焼空気比の適正化	〇〇部長	Fさん
		ボイラーと配管の断熱化		Fさん
ガソリン	:	:	:	:

④省エネ対策を実行する

- 「省エネを進めるコツ」でCO₂を減らしましょう。

進めるコツ	参考となる取組事例のポイント
A トップが強く関与しよう！	・方向性の明示・仕組化・辛抱強く継続 ・環境保全を社是の一つに・各種表彰
B できることから始めよう！	・少しでもやれば効果がある。やれるところからまず実践。
C 当たり前のことにしよう！	・ルールを決め、日常業務の実践・点検
D 現状をみんなで共有しよう！	・省エネ量・金額・削減効果を見える化 ・継続的に発信
E チームで取り組もう！	・チームで期限を決めて声かけ ・担当はローテーション制
F 空白地帯をつくらない！	・だれも責任をとらないエリアはつくらない ・全エリアで担当部門を明確化
G 現場の知恵と行動を活かす！	・現場の改善が進めば省エネにつながる ・従業員による毎月1件の改善提案
H タイミングが大事！	・情報共有も設備投資もいつやるかが大事 ・今しかない・迅速対応・毎日発送
I 使えるものは何でも活用しよう！	・常にアンテナを張って即実行 ・省エネ診断を受けて具体的なアドバイス
J 効果は続く！	・省エネ効果は累積される ・初期投資の効果を短期に回収
K 他にも活かそう！	・競争力（人財力・組織力等）向上を活かす



大事なのは取組の**継続性**です。
これが確認できたら**ステップアップ**を！

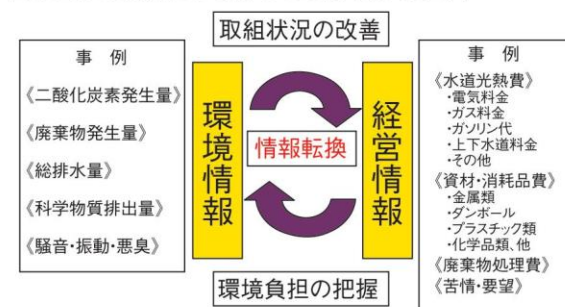
- まず、トップが環境への取組方針を決め、全社・全員で取り組むことを確認しましょう。
- 既に取り組んでいるものを掘り起こして対策項目に位置付けましょう。苦にならないはず！
- 決められた取組が着実に実施されるよう、その場所に啓発用シールなどを貼り、誰が責任者・担当者で何をしなければならないのかを表（左表）にして掲示し、「見える化」により周知・徹底してスタートしましょう。
- ローテーションなどで全員が担当者になる工夫をしましょう。他人事から自分事へ！
- 自分の仕事の一部に入れ込み、日常業務化しましょう。



コラム

環境情報と経営情報の関係


- CO₂や廃棄物等の環境負荷に関係する「環境情報」と、水道光熱費や資材・消耗品費等の「経営情報」は、実は表裏の関係にあります。
- 省エネによるCO₂排出量削減、廃棄物排出量削減、リサイクル、節水などの環境への取組は、実は経営コストを削減し、生産性や歩留まりの改善、法令遵守及び社会的責任などの経営リスクの低減につながることがわかります。

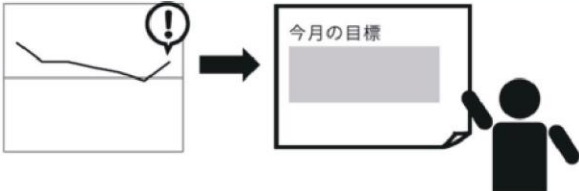


(環境情報と経営情報は裏表の関係にある)

⑤結果を把握・分析する

- 削減対策の取組をスタートしたら、月次、年次で取組結果を確認し、情報を共有しながら継続的な改善につなげましょう。

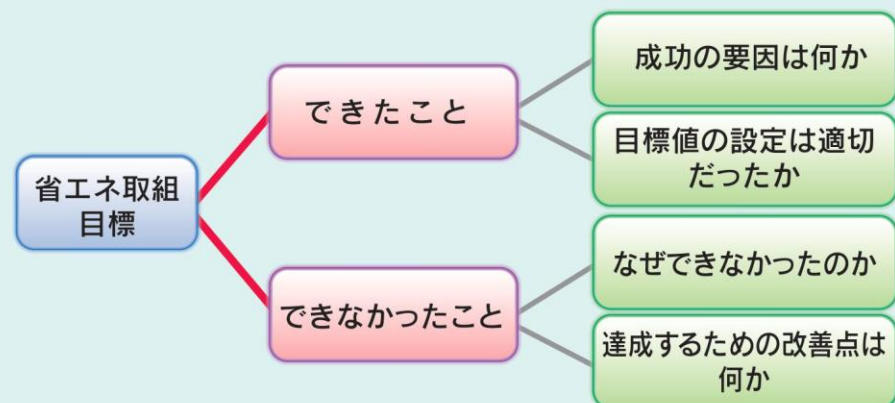




【確認・評価のチェック項目】

- ☐ 当初想定した目標や取組は達成できたのか
- ☐ 取組によってどの程度の効果（コストと CO₂ 削減）があったのか
- ☐ 業務効率等は向上したか
- ☐ 取組を行う上での問題や課題はないか
- ☐ 問題や課題の原因は何か
- ☐ 問題や課題を解決、改善するためにはどうしたらよいか

- 期待した効果と比べ実績はどうか、差は何かを分析し、取組を評価します。
- 評価に当たっては、取組が適切にできなかったことや、目標が達成できなかったことより、「その本当の原因や理由は何か」をしっかりと分析し、その改善を図ることを考えましょう。
- 原因が明確にならなかったことの方が「問題」であるという認識を持つことが大切です。



【月次、年次データの分析例】

■毎月

- ☐ 比較：前年同月との比較、当年の他月との比較で、著増減がないか確認しよう。
- ☐ 著増減：著しく増減のあるものは、異常がないか確認しよう。
- ☐ 対策効果：削減対策について効果はあがっているか、確認しよう。
- ☐ エネルギー費率：エネルギー費用の売上高比率を点検し、コストダウンに活かそう。
- ☐ 実績の振り返り：さらに省エネを進めるために、改善すべきことを明確にしよう。
- ☐ 情報共有：全従業員に情報を共有し、日々の改善活動につなげよう。

■期（年度）末

- ☐ 前年比較：月次推移や年間累計について前年と比較しよう。
- ☐ 目標達成度：実績と目標を比較し、目標の達成状況を確認しよう。
- ☐ CO₂ 排出量：各エネルギーの使用量 × 排出係数 = CO₂ 排出量を認識しよう。
- ☐ 次年度に向けて：活動を振り返りうまくいかなかった原因を分析し、改善策を作ろう。
- ☐ 情報共有：全従業員に情報を共有し、次年度の改善活動につなげよう。



A (計画を見直す)

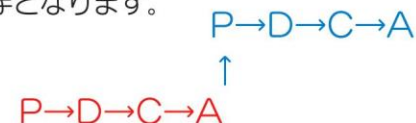
⑥計画の見直しを行う

- 代表者は取組責任者、担当者と協議して、取組結果の評価と改善策に基づき、次年度の目標や取組内容、各自の役割等の見直しを行います。
- 見直し結果は次年度の計画に反映し、日々の取組を積み重ねることで継続的な改善が進みます。



ここがポイント！

代表者の見直し指示があつてはじめてPDCAサイクルが回ります。つまりこの見直し作業が効果的な省エネ対策を進める決め手となります。





エコ事業所とは

エコ事業所 募集中！

地球の未来のために、エコ宣言

地球温暖化問題の解決には、事業所の皆さんの協力が不可欠です。
「エコ事業所」として宣言し、省エネルギー・省資源に取り組む事業所を募集します。

無料

●対象

福岡県内に所在するすべての事業所（オフィス、店舗、学校、保育所、病院等）

●取組内容

- ①電気使用量の削減に向けた取組（例）節電、自然エネルギーの活用
- ②自動車燃料使用量の削減に向けた取組（例）エコドライブの推進
- ③その他の地球にやさしい（環境に配慮した）活動（例）3Rの推進、グリーン調達

●申込方法

- ①ふくおかエコライフ応援サイトからお申し込み
- ②宣言書（申込書）を県環境保全課に提出（FAX、メール可）

※宣言書は、県環境保全課、保健福祉環境事務所などで配布しています。

★詳しくは「ふくおかエコライフ応援サイト」をご覧ください。

エコ事業所に登録すると・・・こんなメリットが!!



登録証の交付

事業所毎に登録証が交付されます。

No.	名称	業種	業種
1	山崎建設株式会社	建設業	建設業
2	山崎建設株式会社	建設業	建設業
3	山崎建設株式会社	建設業	建設業
4	山崎建設株式会社	建設業	建設業
5	山崎建設株式会社	建設業	建設業
6	山崎建設株式会社	建設業	建設業
7	山崎建設株式会社	建設業	建設業
8	山崎建設株式会社	建設業	建設業
9	山崎建設株式会社	建設業	建設業
10	山崎建設株式会社	建設業	建設業

県のHP等でのPR

- ①県のHP、広報誌などで、事業所の取組をご紹介します。
- ②県のHPから各事業所のHPにリンクを貼らせていただきます。

低金利融資

- ①「ふくおかエコ事業所応援ローン」の対象になります。
●問合せ先：商工中金 福岡支店 TEL:092-712-6551
- ②「エコパッション」の対象になります。
●問合せ先：西京銀行 営業本部 TEL:0834-22-7664
- ③ふくおか県政サポート資金の対象になります。
●問合せ先：中小企業振興課 金融係
TEL:092-643-3424

エコアクション21 認証取得の支援

環境省が策定した環境マネジメントシステム「エコアクション21」の認証取得に向けた無料コンサルティングを優先的に受講できます。

表彰

電気使用量の削減部門、自動車燃料使用量の削減部門、その他の地球にやさしい活動部門別に優秀な取組をした事業所は表彰されます。

入札参加資格審査 での加点(福岡県)

建設工事、物品・サービス関係の入札参加資格審査(格付け)において加点されます。

■ふくおかエコライフ応援サイト



<https://www.ecofukuoka.jp/>

ふくおかエコライフ

検索

エコ事業所に関する お問い合わせ先

福岡県環境部環境保全課
TEL : 092 (643) 3356 FAX : 092 (643) 3357
<https://www.ecofukuoka.jp/>
E-mail : chikyu@pref.fukuoka.lg.jp



次は「ふくおかエコライフ応援サイト」を活用しましょう！

- エコ事業所に登録して、ふくおかエコライフ応援サイト (<https://app.ecofukuoka.jp/login/company>) からログインすると、下記の機能をご活用いただけます。

トップページ 月間シート 年間シート **グラフ** マイグループ **ランキング** エコ事業所一覧

エコ事業所 No.24

エコ商事 北九州支店の成績
(2009年度 4月～1月分)
削減したCO₂ 排出量: ↓ 750.69kg-CO₂
エコで節約できた料金: ↑ 27800円
全体(電気・自動車)での順位: 1位/16事業所
電気部門での順位: 1位/7事業所
自動車部門での順位: 1位/6事業所

登録グループからのお知らせ
お知らせはありません。

北九州市からのお知らせ
北九州市からのお知らせはありません。

福岡県からのお知らせ
test2
テスト
お知らせ

増やした木の数
(2009年度 4月～1月分)
53本

エコファミリーグループ
参加者数: 0人
CO₂ 削減量: ± 0 kg-CO₂

宣言内容
☒ 電気使用量の削減に向けた取組
☒ ガソリン等(自動車燃料)使用量の削減に向けた取組
☐ その他の地球にやさしい(環境に配慮した)活動

取り組み内容:
宣言者:

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2008年度	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
2009年度	○	○	○	○	○	△	△	△	△	△	△	-

◎:登録済み ○:使用量のみ登録済み △:未登録のデータがあります -:まだ入力できません
※マークをクリックするとデータ登録画面が表示されます。

メールアドレス、パスワードなど登録情報の変更は、こちら
エコ事業所からの声を投稿 参加グループを追加 マイデータダウンロード 退会フォーム

CO₂排出量自動集計

- 毎月入力した使用量等からCO₂排出量の合計値、光熱水費の削減額が、自動集計され、取組が具体的な効果として「見える化」されます。
- CO₂排出量の削減率に応じ、電気と自動車部門別の順位が表示されます。

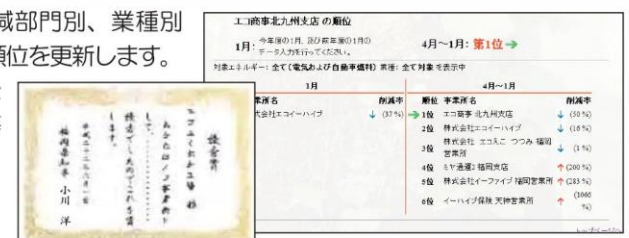
職場におけるCO₂排出量、電気使用量等が自動でグラフ化

- 電気、ガス等の使用量や料金を毎月入力すると、自動でCO₂排出量を計算し、グラフ化されるため、取組のチェックに大変便利です。
- グラフを職場で掲示し、従業員の皆様に啓発していただくよう、専用印刷画面も設置しています。



ランキング表示 (知事表彰等)

- 電気、自動車燃料使用量の削減部門別、業種別にランキング表示され、毎月、順位を更新します。
- 年間を通し、取組結果が優秀な事業所は表彰し、県広報媒体等で公表します。



グループ企業、支店別のCO₂排出量等の把握も簡単

- グループ機能を利用すれば、支部や支所など個別に登録しているエコ事業所の取組を総合した、全体のCO₂削減量等を把握することができます。
- グループ内の全エコ事業所の取組結果が把握でき、ランキング表示されます。



従業員の環境教育にも便利

- 事業所での地球温暖化防止の取組を推進するためには、従業員一人一人の取組が重要となります。また、従業員の家庭における地球温暖化防止への取組推進にもつながります。
- 従業員への環境教育を実施することにより、事業所における取組が発展していくことも期待できます。



従業員の環境教育にも活用できます！

- 福岡県では、家庭における地球温暖化防止の取組を促進するため、エコファミリーを募集し、その取組を応援しています。
- エコファミリーとは、福岡県環境家計簿（「ふくおかエコライフ応援book」）や「ふくおかエコファミリー応援アプリ（エコふぁみ）」を活用して、電気やガスの使用量節減など、省エネルギー・省資源に取り組む県民の皆様です。
- 職場における地球温暖化防止の取組の推進を図るためにも、従業員への環境教育が不可欠です。従業員の環境教育にも下記ツールを是非、ご活用ください。

福岡県 地球にやさしいこと 楽しみながら みんなで

ふくおかエコファミリー 応援アプリ 「エコふぁみ」

未来の地球を守るバイ！ 2020年3月スタート!! 無料!

始めよう

スマホから簡単登録！今すぐ始めよう！

貸出物、講師派遣

地球温暖化問題に関する図書やDVD、パネルの貸出のほか、専門家・講師の無料派遣も行っています。
詳しくは、ふくおかエコライフ応援サイト (<https://www.ecofukuoka.jp/center/>) を参照ください。



「エコふぁみ」地球にやさしく お得な機能がたくさん！

- 1 毎日エコチェック**
環境に優しい行動にチェックを付けるとポイントがゲット。
 - 2 エコ記録**
電気等のエネルギー使用量等の記録ができます。記録を行うことでポイントがゲット。
 - 3 ポイントをためる**
エコ記録や環境イベントへの訪問、SNSでの拡散などでポイントがゲット。
 - 4 ポイントを使う**
ためたポイントで抽選に参加できます。当選すると素敵なプレゼントがもらえるかも！
 - 5 マップ情報**
環境イベントやエコふぁみ協賛店、快適な環境スポットなどの情報が表示されます。
 - 6 最新のお知らせ**
県からの最新のお知らせが表示されます。耳よりな情報があるかも！
 - 7 グラフ**
エネルギー使用量等をグラフで表示して、一目で比較できます。
 - 8 応援パスポート**
エコふぁみ協賛店で割引等が受けられるパスポートが表示されます。
 - 9 福岡の風景**
地球に優しいことをすると画面が華やかに変化します。
※福岡の風景とエコふぁみは月替わりで変化します。
- ほかにも便利な機能がもりだくさん



アプリの利用方法

アプリをダウンロードして登録
※登録に個人情報の入力はありません



App Store
からダウンロード



Google Play
でダウンロード

地球にやさしいこととして
ポイントを貯める

- 環境イベントに参加
- 環境にやさしい行動を毎日チェック
- 食品ロス削減協力店の対象店でお食事
- 電気使用量等を記録

例えば

ポイントがたまったら
プレゼントを
もらおう！



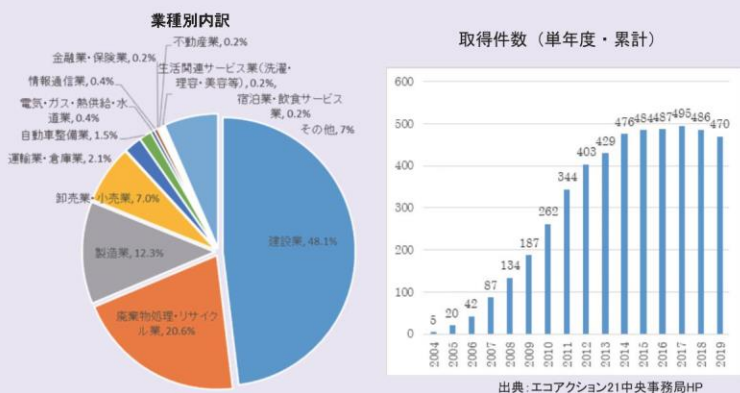
あなたの事業所もエコアクション21にチャレンジしましょう!

環境マネジメントシステムの必要性

- 地球温暖化やオゾン層破壊をはじめとする地球環境問題は産業革命以後の急速な経済の発展による企業活動と密接に関係しています。
- これらの問題の解決のためには企業が環境に配慮しながら事業活動を行うための共通の規格が必要との認識から、ISO14000シリーズ(国際標準化機構)やエコアクション21(環境省)などの環境マネジメントシステムが制定されています。

エコアクション21とは?

- エコアクション21とは、環境省が策定したガイドラインに基づき認証・登録する環境マネジメントシステムです。
- 広範な中小企業、学校等の事業者を対象に、自主的に「環境への関わり」に気づき、目標を持ち、行動することができるようになるプログラムです。



福岡県のエコアクション21認証・登録状況(2020年2月末現在)

エコアクション21の認証・登録制度

- エコアクション21認証・登録制度は、環境省が策定したガイドラインの要求事項に基づき、①環境経営システムを構築し、運用・維持し、②必要な環境への取組みを行い、③環境活動レポートを定期的に作成して公表します。
- その後、事業者は認定・登録されたエコアクション21審査員による所定の審査を受審し、かつ判定委員会の審議により、ガイドラインの要求事項に適合していると認められると、当該事業者に対しエコアクション21認証・登録証が交付されます。



いいことあれこれNews

●自治体の入札におけるISO14001やエコアクション21の評価

- ・福岡県:建設工事(建築系)総合評価方式の評価基準における加点
建設工事、物品・サービス関係の入札参加資格審査(格付け)における加点(エコアクション21)
物品・サービス関係の入札参加資格審査(格付け)における加点(ISO14001)
- ・北九州市:建設工事・物品の入札参加資格審査時加点
- ・福岡市:競争入札等で、優先指名の対象にエコアクション21が追加
- ・久留米市:総合評価建設工事競争入札時に、市内に本社を有する業者に加点。

●優良産廃処理業者認定制度

認定された産廃処理業者は、通常よりも長い7年間、産廃処理業の許可が有効となります。
この認定基準に、エコアクション21やISO14001の取得が盛り込まれています。

●ふくおか県政推進サポート資金

自動車・バイオ等の産業施策や観光施策をはじめ、子育て、介護、地産地消、エコなど県が重点的に取り組んでいる各種重要施策に積極的に参画する中小企業を対象とした低利の資金。

※詳しくは福岡県ホームページへ

<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/kenseisuisin.html>

●ISO9000S、ISO14000Sやエコアクション21を取得した事業者への融資制度

環境配慮型経営支援貸付

対象:ISO9000S、ISO14000S、エコアクション21、グリーン経営認証制度、地公体等が創設した環境配慮にかかる認証制度等の第三者認証を取得した企業

内容:環境問題に係る各種情報提供等を行うとともに、環境配慮に資する資金需要に対して金融面を商工中金が支援するもの。

※詳しくは商工中金へ <http://www.shokochukin.co.jp/>

●エコアクション21取得のためのサポート

福岡県地球温暖化防止活動推進センターの「ふくおか環境マイスター派遣制度」を利用すると、認証・取得について、エコアクション21審査員が無料でアドバイスします。



エコアクション21に関する
お問い合わせ先



■国のエコアクション21関係機関

●「認証・登録制度」ガイドラインについて

環境省総合環境政策局 TEL 03(5521)8240
<http://www.env.go.jp/policy/j-hiroba/04-5.html>

●「認証・登録制度」や「審査員制度」等について

エコアクション21中央事務局
(一般財団法人 持続性推進機構)
<http://www.ea21.jp/>

■福岡県のエコアクション21地域事務局(認証・登録等のお問い合わせ先)

エコアクション21地域事務局 福岡
特定非営利活動法人 北九州テクノサポート
北九州市戸畑区中原新町2-1 TEL 093-873-1453
<http://www.npo-kts.org/EA21.htm>

エコアクション21地域事務局 エコ・ケア
ECO-KEEA九環協
(一財)九州環境管理協会
福岡市東区松香台1-10-1 TEL 092-662-0413
<http://www.keea.or.jp/>



認証・取得をサポート(セミナー)



点線に沿ってハサミで切り取ってください。インデックスができます。





さらにステップアップを考えられている事業者の方へ

省エネルギー診断サービスを受けてみませんか？

診断の内容

- 管理体制作りをアドバイスします。
- エネルギー費削減管理に役立つ計測とデータの活用方法をアドバイスします。
- 設備上の問題点を見出し、経済性を考慮した改善策を提案します。
- 気付かない無駄を探し出し、対応方法をアドバイスします。
- 以上によるそれぞれのエネルギー費の削減額を予測します。

無料診断



■福岡県では無料省エネ診断を行っています

● 福岡県では、事業者の皆様向けの省エネ相談窓口を開設しています。必要に応じて専門家の派遣も行っています。費用は無料です。省エネ対策をお考えの皆様、まずはお気軽にご相談ください。

【対 象】省エネ対策を検討している事業者
原則として業種・規模は問いません。

【内 容】現有設備の運用改善や設備更新による省エネ効果などを、中立的にアドバイスします。また、相談への回答後も適宜フォローし、省エネ関連制度の紹介や活用支援も行います。

【相談料】無料

お問い合わせ先
■ 福岡県環境部環境保全課
TEL 092(643) 3356 FAX 092(643) 3357
E-mail:chikyu@pref.fukuoka.lg.jp

※申込書は「ふくおかエコライフ応援サイト」からダウンロードできます。
<https://www.ecofukuoka.jp/administrator/4740.html>

● (財) 省エネルギーセンターでも無料省エネ診断を行っています。
※原則としてエネルギー使用量(原油換算値)が100kI以上1500kI未満の施設が対象

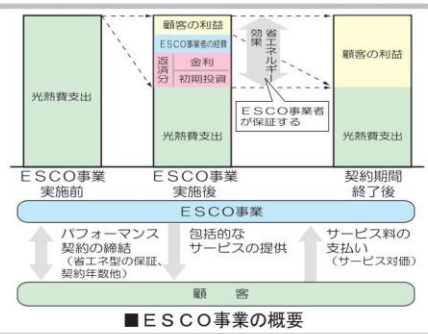
■ (一財) 省エネルギーセンターの無料省エネ診断を受ける方は
(一財) 省エネルギーセンター
TEL 03-5439-9716
<https://www.ecco.or.jp/shindan/index.html>

さらに

ESCO事業を考えてみませんか？

- ESCO (Energy Service Company) 事業とは、省エネルギーに関する包括的なサービスを提供し、省エネルギー効果の保証等により省エネルギー効果の一部を報酬として受取る事業です。この事業では、すべての費用を省エネルギー改修で実現する光熱水費の削減分等で賄うことを基本とし、さらに契約期間終了後の光熱水費の削減分はすべて顧客の利益になります。

■ESCO事業についてもっと知りたい方は
経済産業省資源エネルギー庁 省エネルギー新エネルギー部 省エネルギー課
TEL 03(3501) 9726 <http://www.enecho.meti.go.jp/>
一般社団法人ESCO・エネルギーマネジメント推進協議会
<http://www.jaesco.or.jp/>



さらに

再生可能エネルギーの導入を検討しませんか？

- 再生可能エネルギーとは、太陽光発電や風力発電など、自然の中で繰り返し起こる現象から抽出でき、一度利用しても比較的短期間に再生が可能な、資源が枯渇しないエネルギーのことです。
- 福岡県では、再生可能エネルギー導入事例や公募・助成情報、イベント・セミナーの開催情報や、導入の可能性を検索できるマップシステム等を、福岡県エネルギー総合情報ポータルサイト「ふくおかのエネルギー」で公開しています。
- また、再生可能エネルギーの導入や設備の適切なメンテナンスなどを検討する県内の民間事業者等を対象に、専門的な知識や豊富な経験を有する人材を無料で派遣し、課題解決を図る「再生可能エネルギー導入支援アドバイザー派遣事業」も行っております。再生可能エネルギー導入や設備の適切なメンテナンスの検討されている事業者のみならず、ぜひ、ご活用ください。

■再生可能エネルギーについてもっと知りたい方は
ふくおかのエネルギー 福岡県総合政策課 エネルギー政策室
<https://www.f-energy.jp/> TEL 092-643-3228



さらに

省エネルギー設備や、再生可能エネルギー・コジェネの導入等に低利融資を利用しませんか？


- 福岡県では、県内の事業所(工場・事業場)においてエネルギー対策を行う中小企業者の皆様を対象に低利融資を行っています。
- (福岡県エネルギー対策特別融資制度)
- 【対 象 者】県内に事業所があり、現に事業を営む中小企業者(個人、法人、組合)
- 【融資対象】①省エネルギー設備、②再生可能エネルギー設備、③コージェネレーション・エネルギーマネジメントシステム・蓄電池、④建築物の省エネ改修、⑤水素ステーション、⑥その他知事が認める設備
- 【限 度 額】1億円(再生可能エネルギー設備及び水素ステーションは2億円)
- 【融資期間】10年以内(再生可能エネルギー設備及び水素ステーションは15年以内)
※据置き期間はいずれの場合も2年以内
- 【融資利率】10年以内:1.1% 10年超:1.3%
- 【保証料率】0.25%~1.62%(省エネルギー設備、コージェネレーション・エネルギーマネジメントシステムの導入及び建築物の省エネ改修は0.13%~1.56%)
- 【その他】国などの補助金と併用することも可能です。
- (例)○省エネルギー投資促進に向けた支援補助金(経済産業省、補助率1/3~1/2)
○燃料電池の利用拡大に向けたエネファーム等導入支援事業費補助金(経済産業省、補助率1/3)

■福岡県エネルギー対策特別融資制度についてもっと知りたい方は
福岡県 企画・地域振興部 総合政策課 エネルギー政策室 TEL 092-643-3148

法律・条例名称	問い合わせ先・電話番号
【法律】 <ul style="list-style-type: none"> ●環境基本法 ●環境教育等による環境保全の取組の促進に関する法律 	環境政策課（企画調整班） 092-643-3355
【法律】 <ul style="list-style-type: none"> ●特定工場における公害防止組織の整備に関する法律 ●瀬戸内海環境保全特別措置法 ●公害健康被害の補償等に関する法律 ●地球温暖化対策の推進に関する法律 ●気候変動適応法 ●ダイオキシン類対策特別措置法 ●大気汚染防止法 ●騒音規制法 ●悪臭防止法 ●振動規制法 ●水質汚濁防止法 ●湖沼水質保全特別措置法 ●特定水道利水障害の防止のための水道水源水域の水質の保全に関する特別措置法 ●特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律（PRTR法） ●フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律（フロン排出抑制法） ●土壤汚染対策法 ●有明海及び八代海等を再生するための特別措置に関する法律 ●石棉による健康被害の救済に関する法律 ●環境教育等による環境保全の取組の促進に関する法律 ●国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（グリーン購入法） ●国等における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の推進に関する法律（環境配慮契約法） ●公害紛争処理法（※自然環境課と共管） 	環境保全課 （調査指導係） 092-643-3359 （地球温暖化対策係） 092-643-3356 （大気係） 092-643-3360 （水質係） 092-643-3359 （土壌係） 092-643-3361
【条例】 <ul style="list-style-type: none"> ●福岡県公害防止等生活環境の保全に関する条例 ●水質汚濁防止法第三条第三項の規定に基づく排水基準を定める条例 ●福岡県産業廃棄物税基金条例 	
【法律】 <ul style="list-style-type: none"> ●循環型社会形成推進基本法 ●容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律（容器包装リサイクル法） ●特定家庭用機器再商品化法（家電リサイクル法） ●資源の有効な利用の促進に関する法律 ●使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律（小型家電リサイクル法） 	循環型社会推進課 （企画係） 092-643-3371 （リサイクル係） 092-643-3372 （リサイクルプロジェクト推進班） 092-643-3381
【条例】 <ul style="list-style-type: none"> ●福岡県産業廃棄物税基金条例 	
【法律】 <ul style="list-style-type: none"> ●廃棄物の処理及び清掃に関する法律 ●浄化槽法 ●使用済自動車の再資源化等に関する法律（自動車リサイクル法） ●下水道法（※下水道課と共管） ●ダイオキシン類対策特別措置法 ●ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法 ●下水道の整備等に伴う一般廃棄物処理業等の合理化に関する特別措置法 ●美しく豊かな自然を保護するための海岸における良好な景観及び環境の保全に係る海岸漂着物等の処理等の推進に関する法律（海岸漂着物処理推進法） 	廃棄物対策課 （計画指導係） 092-643-3363 （施設第一係） 092-643-3398 （施設第二係） 092-643-3364
【条例】 <ul style="list-style-type: none"> ●福岡県ごみ散乱防止条例 ●福岡県産業廃棄物処理施設の設置に係る紛争の予防及び調整に関する条例 ●福岡県使用済自動車等の適正な保管の確保に関する条例 ●福岡県産業廃棄物の不適正処理の防止に関する条例 ●福岡県浄化槽保守点検業者の登録に関する条例 	
【法律】 <ul style="list-style-type: none"> ●廃棄物の処理及び清掃に関する法律（産業廃棄物有害使用済機器に係る検査及び違反行為等） ●廃棄物の処理及び清掃に関する法律（産業廃棄物に係る検査及び違反行為等） ●ダイオキシン類対策特別措置法（産業廃棄物に係る焼却施設から排出されるばいじん等の処理に関する指導及び産業廃棄物最終処分場の維持管理に関する法律（建設リサイクル法）（特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施に係る対象建設工事現場への立入検査及び違反行為等） ●特定産業廃棄物に起因する支障の除去等に関する特別措置法 	監視指導課 092-643-3395

法律・条例名称	問い合わせ先・電話番号
【条例】 <ul style="list-style-type: none"> ●福岡県使用済自動車等の適正な保管の確保に関する条例（事務所等への立入検査及び違反行為等の是正に関すること） ●福岡県産業廃棄物の不適正処理の防止に関する条例（産業廃棄物の排出事業者等の事務所等への立入検査及び違反行為等の是正に関すること） 	監視指導課 092-643-3395
【法律】 <ul style="list-style-type: none"> ●温泉法 ●自然公園法 ●自然環境保全法 ●瀬戸内海環境保全特別措置法（自然海浜の保全に関すること） ●環境影響評価法 ●鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律（※畜産課と共管） ●生物多様性基本法 ●公害紛争処理法（※環境保全課と共管） 	自然環境課 （環境影響審査係） 092-643-3368 （野生生物係） 092-643-3367 （自然公園係） 092-643-3369
【条例】 <ul style="list-style-type: none"> ●福岡県立自然公園条例 ●福岡県環境保全に関する条例 ●福岡県自然海浜保全地区条例 ●福岡県環境影響評価条例 ●福岡県公害紛争処理条例 	
【法律】 <ul style="list-style-type: none"> ●水道法 ●水道原水水質保全事業の実施の促進に関する法律 	水資源対策課 水道整備室 092-643-3376
【条例】 <ul style="list-style-type: none"> ●福岡県流域下水道条例 ●下水道法（※廃棄物対策課と共管） 	下水道課 092-643-3727
【条例】 <ul style="list-style-type: none"> ●騒音防止条例 	県警本部生活保安課 092-641-4141
【法律】 <ul style="list-style-type: none"> ●建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（建設リサイクル法）（土木工事の特定建設資材に係る分別解体等に関すること） 	企画課技術調査室 092-643-3644
【法律】 <ul style="list-style-type: none"> ●建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（建設リサイクル法）（建築物の特定建設資材に係る分別解体等に関すること） ●都市の低炭素化の促進に関する法律（低炭素建築物）（新築等計画の認定に関すること） ●建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律 	建築指導課 092-643-3720
【法律】 <ul style="list-style-type: none"> ●食品循環資源の再生利用等の促進に関する法律（食品リサイクル法） 	園芸振興課（流通振興係） 092-643-3486
【条例】 <ul style="list-style-type: none"> ●福岡県産業廃棄物税条例 	税務課 092-643-3063

※注：これらは主に環境部の事務事業に関連する法律、条例についてまとめたもので、ISO14001の規格の要求事項を全て網羅したものではありません。企業の業種によっては、この他にも法令等の規制を受ける場合がありますので、それぞれの法令担当の国、県、市町村の関係機関にお問い合わせください。



法律条例等に関するお問い合わせ先

福岡県の条例についてはインターネットで検索できます。福岡県規全集をご覧ください。
http://www1.g-reiki.net/pref_fukuoka/reiki.html

また、県庁県民情報センター及び地区県民情報コーナーでは、「環境部関連条例規集」として閲覧が可能です。

県庁県民情報センター	福岡市博多区東公園一丁目福岡県庁行政棟1階 TEL：092-643-3108・FAX：092-643-3107 福岡県環境白書も販売しています
地区県民情報コーナー	北九州県民情報コーナー：北九州市小倉北区内一丁目 小倉総合庁舎2階 TEL・FAX 093-581-4934 筑豊県民情報コーナー：飯塚市新立岩八丁目 飯塚総合庁舎1階 TEL・FAX 0948-29-5459 筑後県民情報コーナー：久留米市合川町1642-1 久留米総合庁舎1階 TEL・FAX 0942-30-1030 京築県民情報コーナー：行橋市中央一丁目 行橋総合庁舎1階 TEL・FAX 0930-23-9189

このほか、県の条例とは別に各市町村でも独自の条例を制定している場合がありますので、該当の市町村へご確認ください。

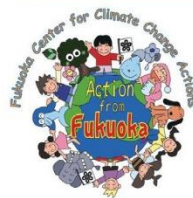


エコ事業所応援事業についてのお問い合わせ先



福岡県 環境部 環境保全課 地球温暖化対策係
〒812-8577 福岡県福岡市博多区東公園 7 番 7 号
TEL:092-643-3356(直通) FAX:092-643-3357
E-mail:chikyu@pref.fukuoka.lg.jp

ふくおかエコ事業所応援book（福岡県環境家計簿エコ事業所版）についてのお問い合わせ先



福岡県地球温暖化防止活動推進センター（一般財団法人 九州環境管理協会）
〒813-0004 福岡県福岡市東区松香台 1-10-1
TEL:092-674-2360 FAX:092-674-2361
E-mail:fccca@keea.or.jp